

2016年9月期 第3四半期決算補足資料



System Answer G2

アイビーシー株式会社

証券コード:3920

2016年7月29日



1.	2016年9月期	第3四半期決算概況	P.	2
----	----------	-----------	----	---

- 2. 成長戦略に対する取り組み ------P. 8
- 3. <ご参考>会社概要-----P.19

1. 2016年9月期 第3四半期決算概況





業績ハイライト

✓ 売上高 711百万円 (前年同期比 9.4%増)

✓ 経常利益 144百万円 (前年同期比 30.4%減)

✓ 四半期純利益 88百万円 (前年同期比 30.8%減)

ポイント

✓ 第2四半期に続き、第3四半期も堅調に進捗。



- ✓ 売上高は、前年同期を上回り、計画通りに進捗。
- ✓ 売上総利益率は、引き続き高水準を維持。
- ✓ 販管費は、人件費の増加等により前年同期比3割弱増加するも、 当初計画値をやや下回る水準で進捗。

(単位:百万円)

区 分	16/9期3Q累計	15/9期3Q累計	前年同期比(%)
売上高	711	650	109.4
売上原価	86	63	137.4
売上総利益 (利益率)	$625 \\ (87.8\%)$	587 (90.3%)	106.4
販売費及び一般管理費	479	376	127.5
営業利益 (利益率)	$145 \ (20.4\%)$	211 (32.5%)	68.7
経常利益	144	207	69.6
四半期純利益	88	127	69.2



2016年9月期 第3四半期 販売実績(売上高の内訳)

- ✓ 主力のライセンスの販売は、前年同期をやや上回る水準で進捗。
- ✓ ライセンスの販売に付随するサービスの提供も堅調で、当初計画を上回る 水準で進捗。

(単位:百万円)

区 分	16/9期3Q累計	15/9期3Q累計	前年同期比(%)
ライセンスの販売	555	536	103.7
サービスの提供	102	85	119.8
その他物販	53	28	186.0
合 計	711	650	109.4



2016年9月期 第3四半期 販売費及び一般管理費

- ✓ 人件費は、採用活動の強化による従業員数の増加等の影響により、 前年同期比約2割増加。
- ✓ 広告宣伝費は、主力製品のPR強化、上場に伴う開示・IR・SR関連費用 の発生等により、前年同期比2倍強に増加。

(単位:百万円)

区 分	16/9期3Q累計	15/9期3Q累計	前年同期比(%)
人件費	285	234	121.8
広告宣伝費	29	13	222.1
その他	164	128	128.3
合 計	479	376	127.5

(単位:人)

区 分	16/9期3Q末	15/9期3Q末	前年同期比
【参考】従業員数	55	45	+10



2016年9月期 第3四半期 業績予想に対する進捗

- ✓ 3Q売上高の通期予想に対する進捗率は62.7%で、当初計画通りに進捗。
- ✓ 当社業績は、顧客の検収時期の影響を受けて、売上計上時期が3月と9月 に集中する一方で、販管費が毎月ほぼ一定水準で発生するため、2Q及び 4Qに偏重する傾向にあります。

(単位:百万円)

区分	16/9期3Q 累計実績	16/9期 通期予想	通期 進捗率(%)
売上高	711	1,135	62.7
営業利益 (利益率)	$145 \\ (20.4\%)$	359 (31.7%)	40.4
経常利益 (利益率)	$144 \\ (20.3\%)$	334 $(29.5%)$	43.2
四半期(当期)純利益 (利益率)	88 (12.4%)	$200 \ (17.7\%)$	43.9

2. 成長戦略に対する取り組み





- 1. サービス領域拡大
- 2. 成長分野進出
- 3. 販売施策
- 4. 次期製品



成長戦略に対する取り組み ①サービス領域拡大

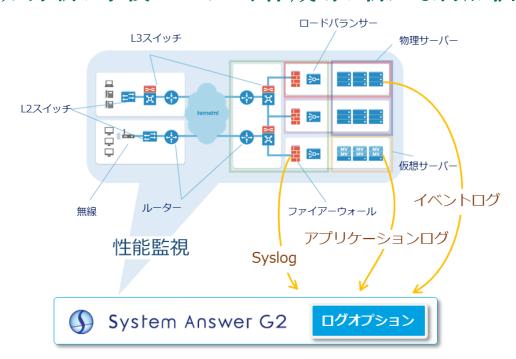
サービス領域拡大に関するリリース

日 付	内。 容	
2016.03.07	性能監視ソフトウェアにログオプションを追加	P11
2016.04.05	ネットワーク品質の可視化による効果的なITシステム投資計画を支援	P12
2016.04.12	アットマークテクノ社とIoTを活用した製造ラインの統合管理ソリューションで協業	P13
2016.05.17	NRIセキュアテクノロジーズ社とセキュリティソリューションで協業	P14



System Answer G2にログオプションを追加

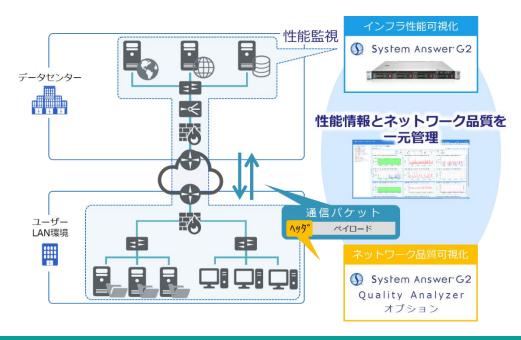
- ✓ 統合ログ管理市場で豊富な実績を誇るインフォサイエンス社の「Logstorage」 と連携し、「System Answer G2 ログオプション」の提供を開始。
- ✓ 性能情報とログ情報の統合管理を行い、障害予兆検知、障害時の迅速な 調査、障害通知分析、事後のレポート作成等、新たな付加価値を提供。





System Answer G2にQuality Analyzerオプションを追加

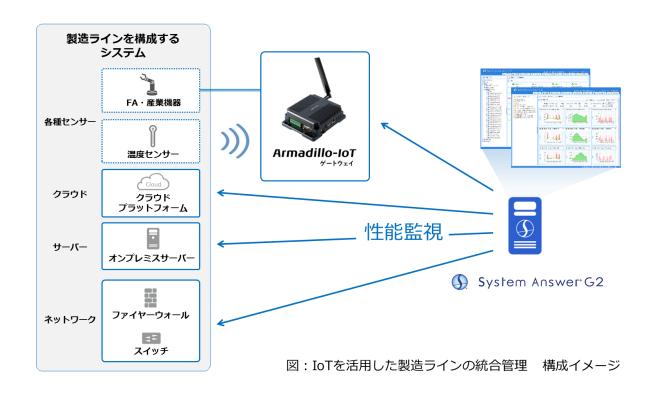
- ✓ 主力製品「System Answer G2」の追加機能として、「System Answer G2 Quality Analyzer オプション」の提供を開始。
- ✓ 通信種類ごとの品質を継続的に可視化することで、品質低下の予兆検知 が可能。また、影響のあるユーザーやアプリケーションの特定に大きな効果 があり、問題発生時の原因分析を大幅に短縮。





IoTを活用した製造ライン統合管理ソリューションで協業

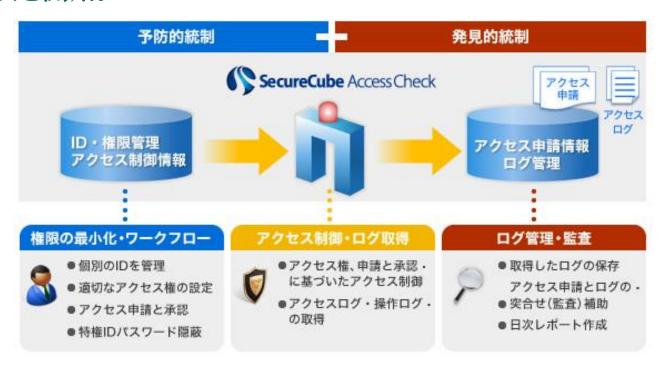
✓ 第一弾として、アットマークテクノ社のIoTゲートウェイ「Armadillo-IoT」と の連携により統合的な状態・性能監視を提供。





セキュリティソリューション連携で協業

- ✓ NRIセキュアテクノロジーズ社のアクセス管理製品「SecureCube / Access Check」の販売を開始。
- ✓ ネットワーク診断ノウハウを活かしたセキュリティコンサルティングサービスの提供を開始。





新会社の設立と完全子会社化

- ✓ 4月1日付でIoTやブロックチェーン関連の事業を行う新会社を設立。
- ✓ 7月22日付で当社の完全子会社とし、成長分野での事業を展開。

名				称	iBeed株式会社
代表	長者 6	り役	職・上	氏名	代表取締役 加藤 裕之
事	業		内	容	① IoT分野におけるソフトウェア・サービスの開発・販売・サポート、及びコンサルティング事業② P2P自律分散ネットワーク技術を応用したブロックチェーン(分散台帳技術)に関するソフトウェア・サービスの開発・販売・サポート、及びコンサルティング事業
資		本		金	25,475千円
設	立	年	月	日	2016年4月1日



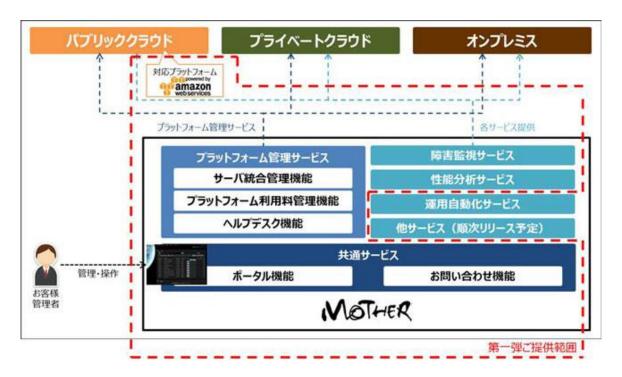
- 1. パートナー連携強化
 - ✓ 公共系システムや大手企業への販売促進の継続。

- 2. サービス型販売の促進
 - ※ 次ページ参照



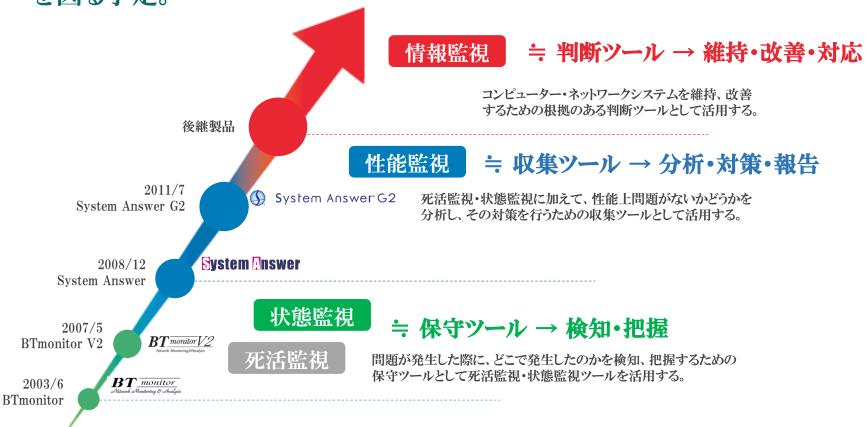
マネージドサービスにSystem Answer G2を採用

- ✓ TIS社は、提供するITインフラの管理、運用支援のマネージドサービス「MOTHER」の性能分析サービスに「System Answer G2」を採用。
- ✓ システム性能情報のリアルタイムモニタリングやデータ蓄積から運用改善までのトータルサポートで、稼働品質の向上に効果を発揮。





- √ 「情報監視」に対応した次期製品のプロトタイプを作成中であり、順調に 進捗。
- ✓ 実際の運用環境での十分な試験を行ったうえで、製品リリースのタイミングを図る予定。



3. <ご参考>会社概要





社 名 アイビーシー株式会社

Internetworking & Broadband Consulting Co., Ltd.

事 業 所 東京都中央区新川一丁目8番8号

アクロス新川ビル2F

大阪府大阪市淀川区西中島六丁目6番17号

RIC1stビル4F

設 立 2002 年 10 月 16 日

決 算 月 9月

資 本 金 40,283万円 (2016年6月30日 現在)

代 表 代表取締役社長 加藤 裕之

事業内容 ネットワークシステム性能監視ツールの開発/販売/サポート

ネットワークシステムの性能評価サービス

ネットワークシステムの設計/構築/コンサルティング

各種機器販売/ソフト販売

従 業 員 数 営業20名/技術·開発17名/他18名 合計55名 (2016年6月30日 現在)



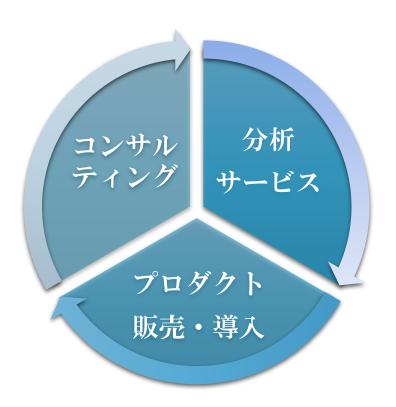
1. 性能監視のパイオニア

✓ 性能監視とは、問題を未然に防ぎ、ICTインフラの 性能維持・改善・コスト削減を目的にした監視

2. 分析・解析コンサルティング

✓ さまざまな機器を詳細に分析し、潜在的な問題を 洗い出し、改善策を提示





1. 分析サービス

✓ 顧客のネットワークシステムに内在する問題点 や課題の抽出、最適な改善策の提案

2. プロダクト販売・導入

✓ 複雑なシステムの性能状況を、精度の高い データを取得し分析する事が可能な自社開発 性能監視ツールの販売や導入支援

3. コンサルティング

✓ 顧客のビジネスパートナーとして、さまざまな 運用支援サービスを提供



- ✓ 本資料は、アイビーシー株式会社(以下「当社」といいます。)の財務情報、経営情報等の提供を目的としており、内容についていかなる保証を行うものではありません。
- ✓ 本資料に記載されている当社以外の企業等に関わる情報及び当社以外の第三者の作成に係る情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、かかる情報の正確性、完全性及び適切性等について何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。
- ✓ 本資料に記載しております見通し、予想数値等の将来に関する事項は、発表日 現在において入手可能な情報に基づき作成しております。今後の業績等は 事業運営、経済情勢その他の様々な要因によって、予想と異なる可能性があり ますので、予めご承知おきください。